

P2-5 マツタケ発生適地の土壌学的特性

筒木 潔・河方 敏志・谷 昂幸・近藤 錬三 (帯広畜産大学)

既にわかっていること

- 乾燥し、養分と腐植の少ない土を好む。
- 花崗岩・砂岩・粘板岩・礫岩の地質において発生しやすい。
- 土壌型では、乾性褐色森林土・未熟土・赤色土亜群などが適地。
- 尾根筋や山腹上部などの腐植が少なく、乾燥気味の明るい色の土を好む。

発生適地内においてもマツタケの発生する場所と発生しない場所がある。

その要因について解明を試みた。



P2-5

マツタケ発生適地の土壌学的特性

筒木潔・河方敏志・谷昌幸・近藤鍊三
帯広畜産大学

P2-5 マツタケ発生適地の土壌学的特性

既にわかっていること

- 乾燥し、養分と腐植の少ない土を好む。
- 花崗岩・砂岩・粘板岩・礫岩の地質において発生しやすい。
- 土壌型では、乾性褐色森林土・未熟土・赤色土亜群などが適地。
- 尾根筋や山腹上部などの腐植が少なく、乾燥気味の明るい色の土を好む。

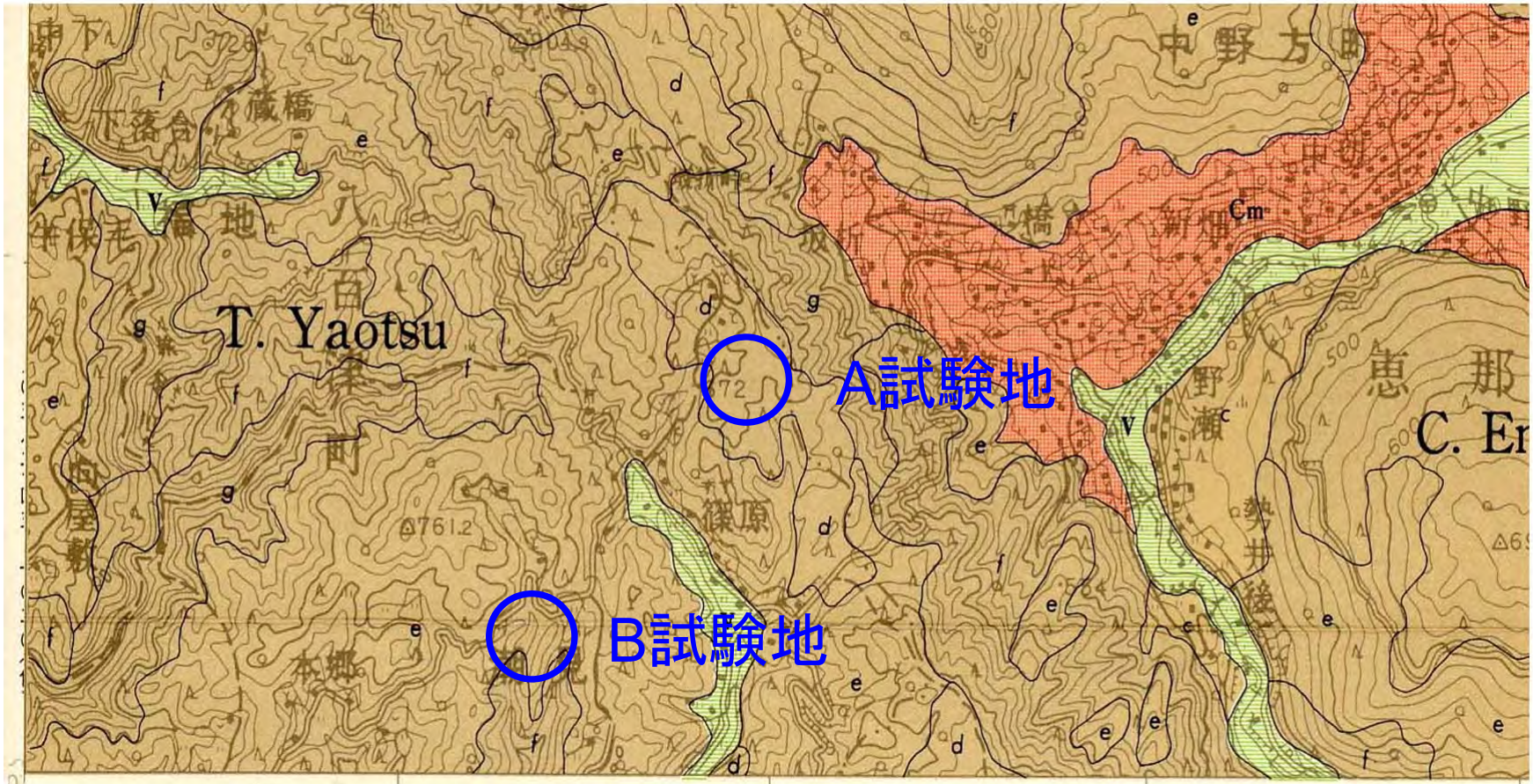
発生適地内においてもマツタケの発生する場所と発生しない場所がある。

その要因については不明



試驗地

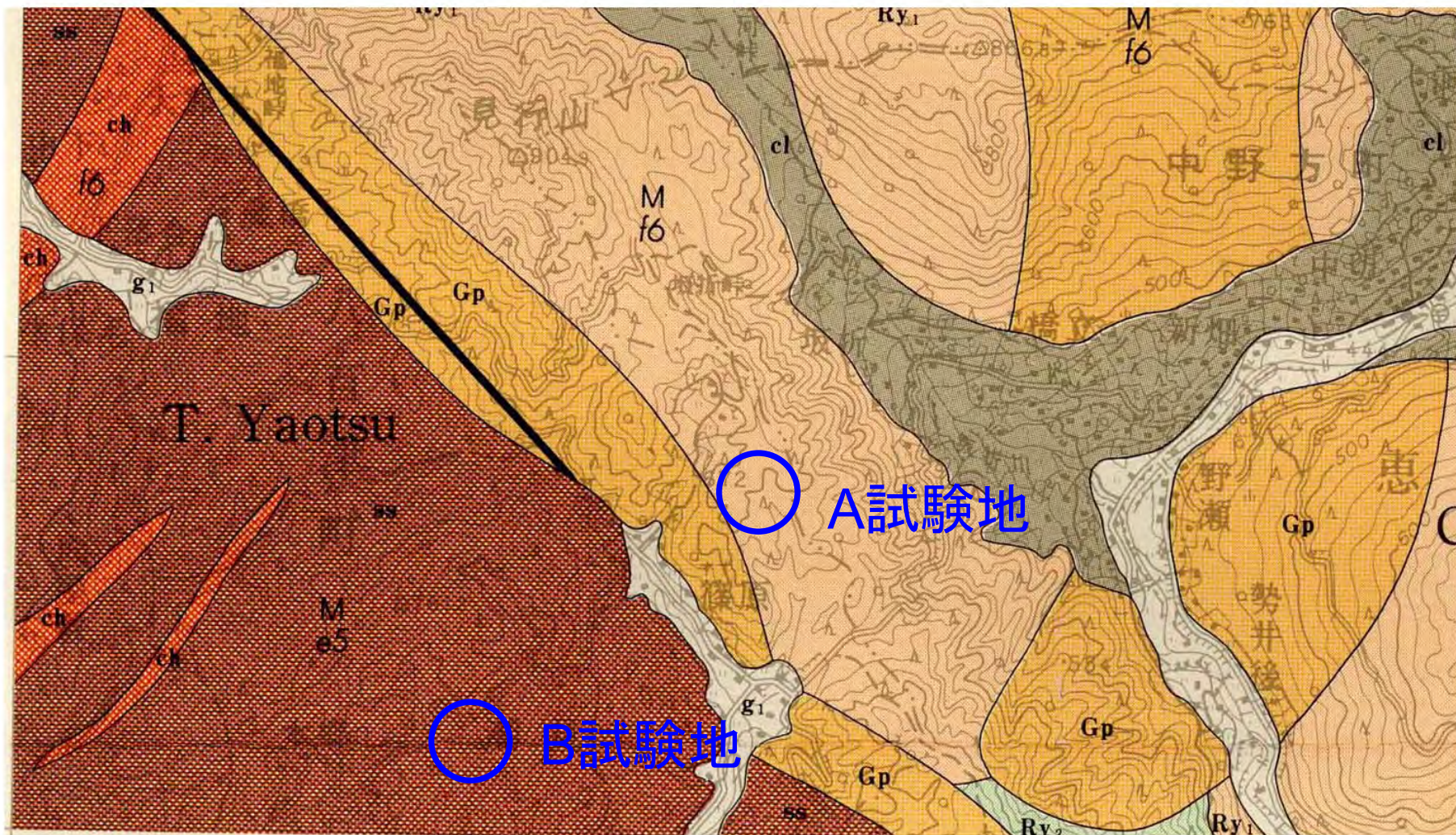
- 岐阜県八百津町内民有林(丸河林業)
- 山腹・山麓緩斜面 標高:650~700m



岐阜県庁資料

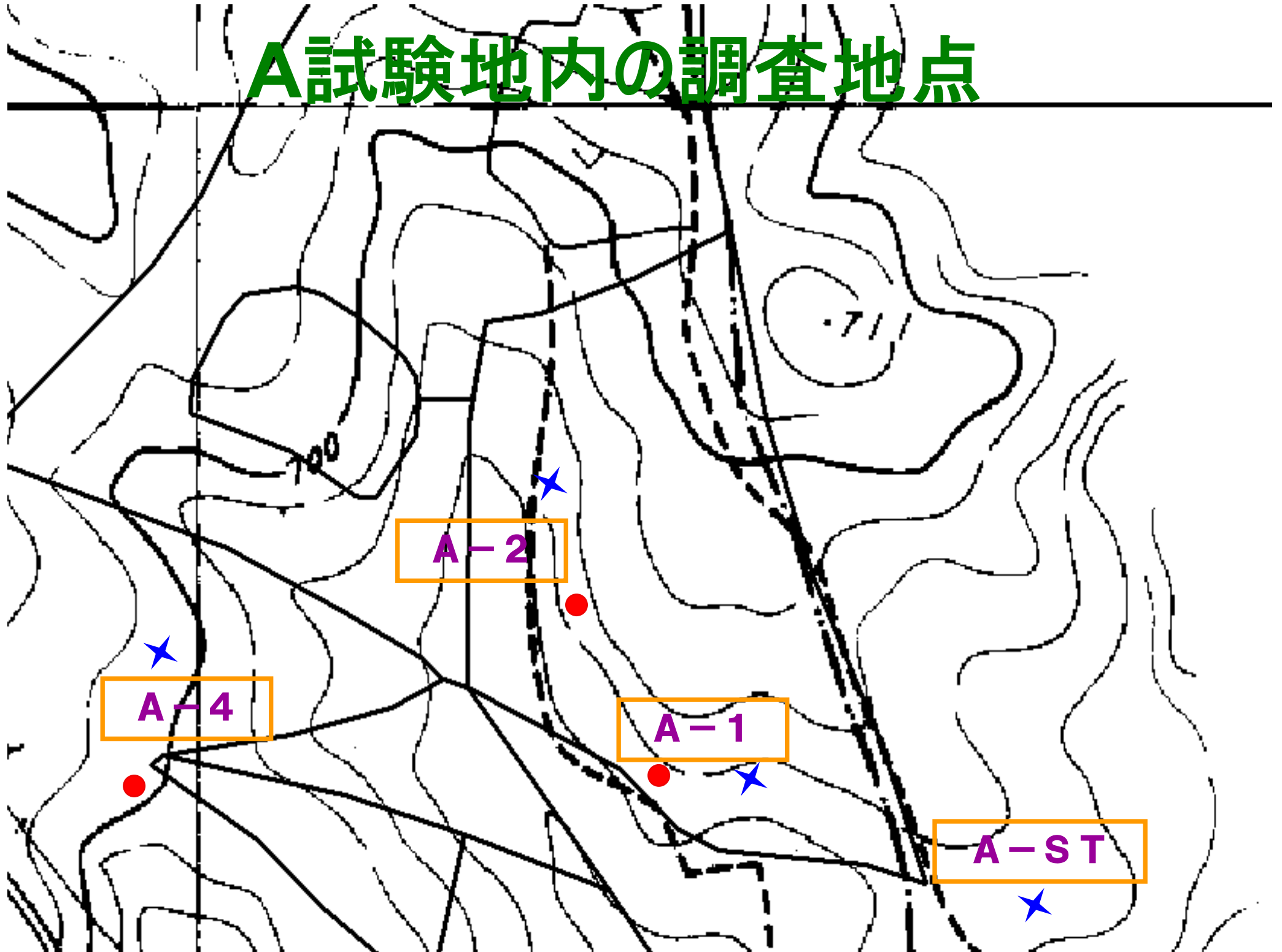
試驗地地質圖

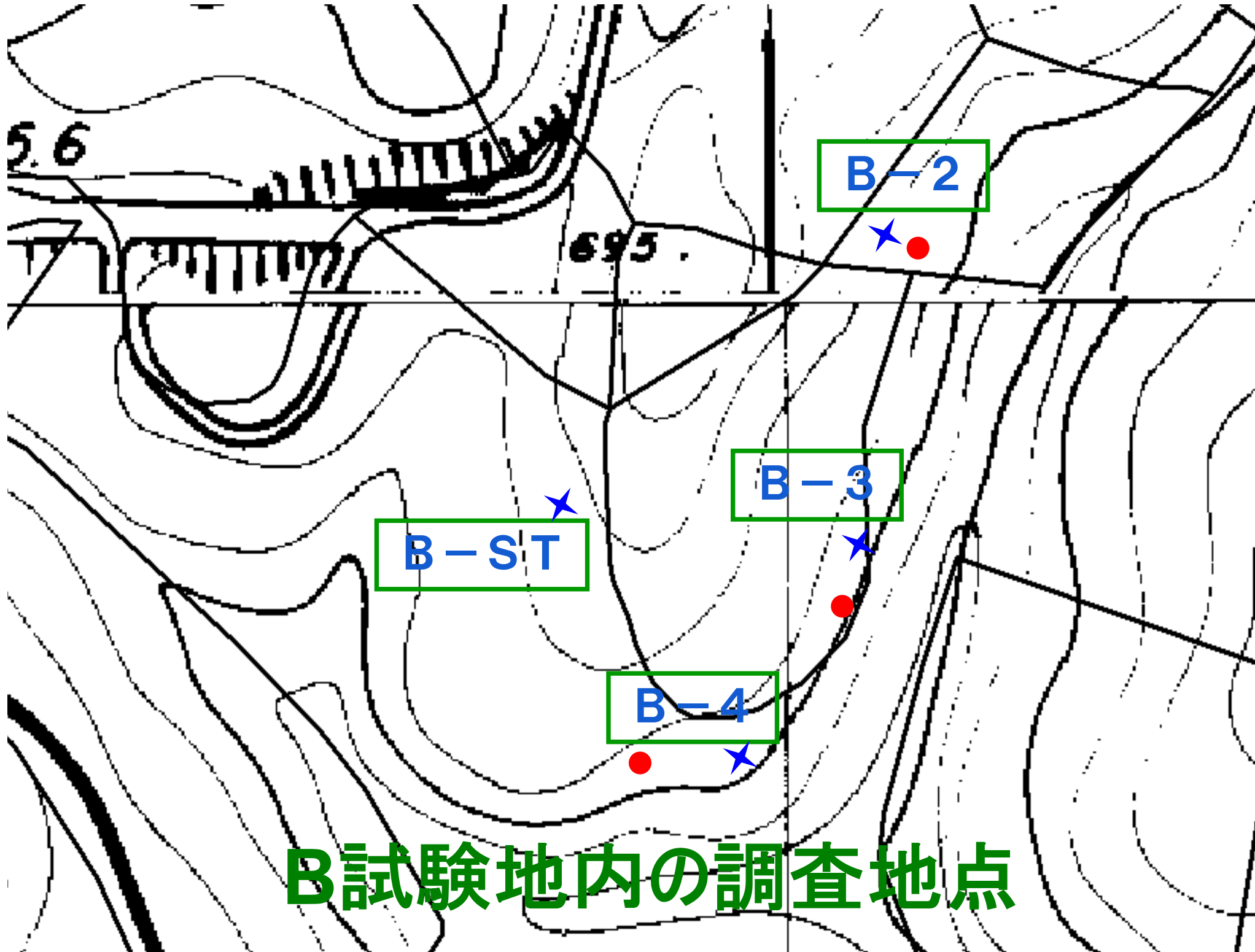
A地点:流紋岩質岩石(溶結) B地点:砂岩



岐阜県庁資料

A試験地内の調査地点



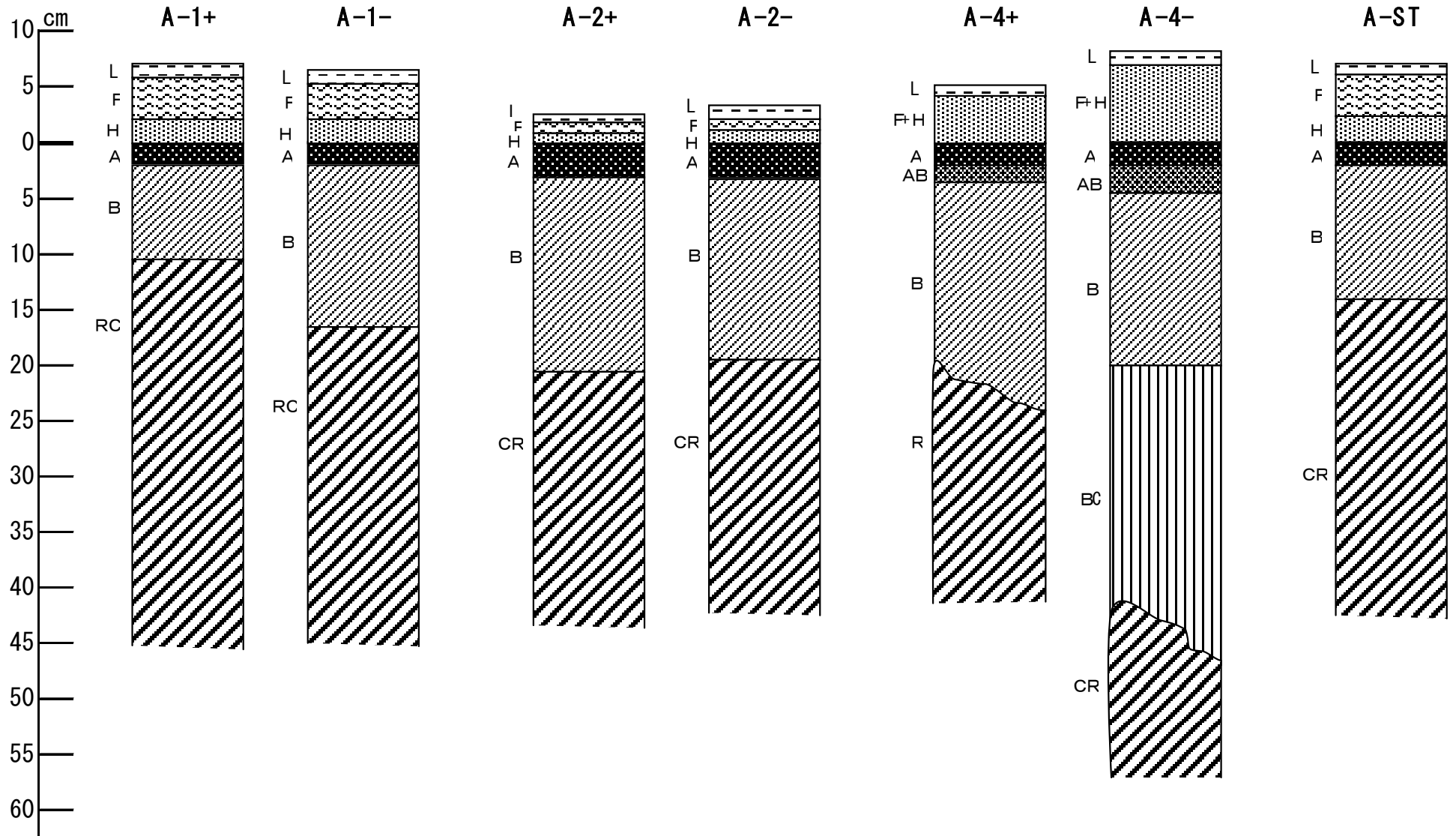


B試験地内の調査地点

調査地（B試験地）の様子



A試験地内の土壌断面



B試験地内の土壌断面

